

## I サムエル 1:9-11

09 シロでの食事が終わって、ハンナは立ち上がった。そのとき、祭司エリは、主の宮の柱のそばの席にすわっていた。

10 ハンナの心は痛んでいた。彼女は主に祈って、激しく泣いた。

11 そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたが、はしための悩みを顧みて、私を心に留め、このはしためを忘れず、このはしために男の子を授けてくださいますなら、私はその子の一生を主にささげします。そして、その子の頭に、かみそりを当てません。」

## 要約

6・25 朝鮮戦争が起こり、すべて奪われて釜山だけが残ったとき、牧師と長老が集まって本当に国家のために祈った。このとき、奇跡が起こった。

□序論\_国家のために本当に祈るならば働きが起きる

1. ヒゼキヤ王が国家のために祈り

△アッシリヤが 18 万 5 千人の軍隊を動員して攻め込んだとき、アッシリヤに使節を送って祈って、王宮の金銀、神殿の壁の金まではがして渡しても、結局ダメなのを見て、その夜に神殿で壁に向かって神様の前に切実に祈った。その夜に主の使いがアッシリヤ軍 18 万 5 千人を打つ働きが起きた。

2. モーセの母が国のために祈り

3. ハンナが答えを受けられずにいたが、ナジル人を祈る瞬間に答え

□本論\_軍の働き人とみなさんは、軍と現場に宣教師に行く。24 祈りすれば良い。なぜか。

1. 国家のために祈る瞬間に一番最初にわざわいが崩れる

△誰も国家のために祈らないのに、ハンナひとりがナジル人をくださいと祈った。どんな答えがきたのか。

1) 御座の祝福で働く残りの者の祈りが始まる答えを受けた

2) 時空を超越する巡礼者の祈りが始まる答えを受けた

3) 空前絶後の征服者の祈りが始まる答えを受けた

△みなさんがこの祈りを始めなければならぬ。私は(柳牧師)は人に話したくないほど 24 祈りをする。

2. 国家のために祈る瞬間に次世代が生かされる働きが起る

1) ナジル人が生まれた

2) ナジル人は霊的な力を持って実力がある指導者を言う。軍働き人 1 人の祈りによって、霊的な力がある実力者が次世代に生まれるだろう。無条件の一つを置いて 24 祈りをしてみなさい。

3) ナジル人サムエルがダビデのような軍人を育てた

国と軍隊のために祈るハンナのようなひとりの祈りによって、こうしたことが起きたことを必ず記憶しなければならない。

3. 国家のために祈る瞬間に未来を生かすことが起きる

△みなさんが国家のために本当に祈るその時間に、わざわいが崩れて、次世代が生きて、未来が生かされる。祈りは正確な科学だ。国家のために祈る彼女の祈りを聞いてくださり、わざわいを止めて次世代をくださった。ダビデのような人物を立てて、サムエルが生きている間にはペリシテが戦争を起こすことができなかつたと聖書に記録されている。

1) ヨセフが 13 年後のことを見て祈り

△みなさんは年取ったと考えずに後のことを今祈らなければならない。十何歳になって奴隷として捕えられるのに、エジプトに行って世界福音化を祈っていた。

2) ヨケベデは 80 年後に息子が育って起こることを握って祈り

△私たちの教会が 237 いやしサミットができることを強く握って祈らなければならない。軍働き人のみなさんが、軍を生かすことができるその契約を強く握りなさい。「(柳牧師)世界福音化する」契約を強く握った。力も変わってなくて、何も持ったものもなくて、全く同じだったが、契約だけ強く握ったとき、神様が世界福音化の門を開けてくださった。

3) ハンナがサムエルを神殿に送って、成長したらナジル人になって国家を生かすことを確実に信じて握った

4) エリヤ、エリシャ、オバデヤがどんな危機がきても契約を強く握っていた

△今から軍を生かして、国を生かす暗やみを打ち砕く祈り、次世代を生かす祈り、未来を生かす祈りをしなさい。これ

を見た人は勝つ。

5) 捕虜として捕えられたシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴは死の危機の前でも大胆だった。

△理由は、これから起こる契約を堅く握ったためだ。「福音を失って霊的力がなくて捕虜になった。ところで、王宮に入ってきた。ここで証拠を見せる」という契約を握った。来ないようでも、事件通して答えが来るようになる

6) 初代教会はイスラエルとローマの滅亡、聖霊の満たしと力を受けて証人となることを知って揺れなかった

□結論\_いまは国家と軍の働きのために祈るべき

1. 軍宣教を助ける教会がない。各教会が軍宣教費を定めるべき

2. 完全に空いている軍現場の青年たち—霊的問題をいやして刻印されたこと変える最後の機会。軍の働きをする方々は、最後の機会だと思ってしなければならない。

3. 祈るこの力を回復すべき—国家のために祈るとき、神様は最も大きい答えを与えられる。大韓民国の暗やみが崩れるように祈るべき。

## 全文打ち出し翻訳

1950年に6.25(朝鮮戦争)が起きました。釜山が残って、みな奪われるようになりました。私の母がそのとき、お腹の中に私を身ごもっていたということです。事故が起きそうだから、田舎に行って産んだということです。釜山だけ残ったから、どれほど大きい危機になったのでしょうか。そのときに、事実、初めて、牧師長老祈禱会をしたのですが、その方たちが本当に祈りをささげました。みなさん普通、何か、牧師長老が祈るのは行事であって、本当に祈りません。その方たちが本当に祈りをささげたのです。この牧師長老が集まって、初めて本当に国家のために祈ったのです。みなさんがご存じのように、奇跡が起こったでしょう。大韓民国がみななくなってしまうので、連合軍が来てこそ助けられるのですが、連合軍が単に来ることはできないでしょう。国連(UN)で決議をしなければなりません。「韓国を助けてあげなさい」このように。韓国は緊急で、今、釜山だけ残ったのです。どうして国連(UN)が会議に集まれますか。急だから、常任国家が集まったのです。強大国四か国が集まって会議をしました。「韓国を助けるか、助けないのか」その常任国家のうちにロシアが入っていました。ロシアはまちがいなく反対するでしょう。ところが、常任国家のうちで、この四つの国々のうちで一か国でも反対してしまえば、韓国はどうなるのでしょうか。その日の夜に牧師長老が祈ったのです。ところで、みなさん、ニュースにも出たから知っているでしょうが、ロシアの車が来るときに故障してしまいました。どのようにそのようなことがあるのでしょうか。車がです。簡単に話せば、エンジンが止まってしまったのです。それゆえ、棄権になったのです。そこで、韓国を助けると決定されました。

□序論\_国家のために本当に祈るならば働きが起きる

国家のために祈る、本当に祈るならば、みなさん、働きが起きます。私たちは、国家のために祈らないでしょう。

1. ヒゼキヤ王が国家のために祈り

ヒゼキヤ王が本当に国家のために祈ったとき、神様がどのようになさったのでしょうか。

ヒゼキヤが、王になったのです。ところで、ヒゼキヤの父親は、いつも強大国、アッシリヤの国に、お願いして税金をささげていたということです。ヒゼキヤが王になるやいなや、通知しました。「今から私たちはあなたの国に税金を出すことはできない」このように通知したのです。

これがどういうことでしょうか。アッシリヤ軍が攻め込んできました。小さいイスラエルの国に18万5千人という軍隊を連れてきたのです。ヒゼキヤ王が突然、もうぎくりとして怖くなったのです。最初にしたのが何かというと、人を送りました。「申し訳ない」このように謝罪をしたのです。それが通じますか。今、これが攻めてきているのに。ヒゼキヤ王が急になったのです、突然。そこで家にある金銀、これを集めて、さらに壁に貼ってあった金もはがして持って行ったのです。どうしますか。このようなとき、これが、通じないということです。

私たちはどうてい信じません。ヒゼキヤ王が、そのときになって、祈り始めたのです。神殿に行って、壁に向かって神様の前に切実に祈ったのです。聖書はこのように記録しています。「その夜」そう言われています。その夜とはなんのでしょうか。ヒゼキヤ王が祈った夜に、その話です。主の使いが打ったので、アッシリヤ軍18万5千人が死んでしまいました。みなさん、もうみなさんは国家のために祈る真の宣教師として派遣されるのです。教会は、この方たちを国家を生かす宣教師として派遣しなければなりません。

2. モーセの母が国のために祈り

聖書をよく見てください。モーセの母が、国を生かすための祈りをささげたとき、どんなことが起こりましたか。

3. ハンナが答えを受けられなかったのですが、ナジル人を祈る瞬間に答え

今日、ハンナがそのように祈りの答えを受けられなかったのですが、ナジル人を祈る瞬間に答えが来始めたのです。

□本論\_軍の働き人とみなさんは、軍と現場に宣教師として行く。24 祈りをすればよい。なぜか。

必ず一つだけ記憶してください。軍の働き人のみなさんは「私たちは軍と現場に宣教師として行く」 24 祈りをすれば良いのです。私たちの教会は「この方を宣教師として派遣する」なぜでしょうか。

### 1. 国家のために祈る瞬間に一番最初にわざわいが崩れる

最初です。この国家のために本当に祈る瞬間に、一番最初にわざわいが崩れてしまいます。さあ、今、このハンナひとりで、女性 1 人が祈ったのですが、どんな答えが来ましたか。

#### 1) 御座の祝福で働く残りの者の祈りが始まる答えを受けた

誰も国家のために祈りません。ナジル人を求めて祈ったので、神様が残りの者の祝福、御座の祝福を注ぎ込んでくださったのです。軍人が死にかかっているのですが、誰も軍隊のために祈りません。軍に事故が起こって、自殺して、大騒ぎになっているのですが、誰も軍のために祈らないということです。

ハンナが祈ったのです。それを残りの者と言います。私たちの軍の働き人は覚えてください。みなさんは残りの者です。神様はみなさんに御座の祝福で働かれるはずで。

#### 2) 時空を超越する巡礼者の祈りが始まる答えを受けた

このハンナは、単なる祈りではありません。それこそ、これから、みなさんがご存じのようにサムエルという人物を送るのです。時空を超越する祝福を味わう巡礼者の祈りが始まったのです。

#### 3) 空前絶後の征服者の祈りが始まる答えを受けた

たとえ誰も国家のために祈らないとしても、1 人が空前絶後の征服者の祈りをささげるのです。残りの者、巡礼者、征服者の祈りをささげたのです。

みなさんがこの祈りを始めなければなりません。祈りをどのようにしますか。私は 24 します。他の人が理解できなくても、私はそれが簡単です。私は 24 祈りをささげなければなりません。特に人と話したくないほどで、24 祈りをしなければなりません。みなさん、本当にハンナが受けた答え、サムエルが受けた答えを受けるようになることを、主の御名で祝福します。誰も国家のために祈りません。誰も軍隊のために祈らないのです。ハンナ 1 人がしたのです。なぜでしょうか。

### 2. 国家のために祈る瞬間に次世代が生かされる働きが起こる

二つ目です。次世代が生かされる働きが起きました。

#### 1) ナジル人が生まれたこと

さあ、この女性一人の祈りによって次世代が生かされ始めました。ナジル人が生まれたのです。

2) ナジル人は霊的な力を持って実力がある指導者を言う。軍働き人の一人の祈りで、霊的力がある実力者が次世代に生まれる。無条件の一つを置いて 24 祈りしてみなさい。

ナジル人とは誰でしょうか。霊的な力を持って実力がある指導者。生まれるのです。みなさん、軍働き人の一人の祈りによって、霊的力がある実力者が次世代に生まれるのです。無条件の一つを置いて 24 祈ってみてください。

#### 3) ナジル人サムエルが、ダビデのような軍人を育てた

このナジル人サムエルが出てきて、ダビデのような軍人を育てたのです。そうでしょう。このようになります。国のために祈る、軍隊のために祈る、ハンナの祈りのようなひとりが、こうしたことが広がるということです。必ず記憶すべきです。

### 3. 国家のために祈る瞬間に、未来を生かすことが起きる

三つ目です。未来を生かす祈りになります。みなさんが国家のために本当に祈るその時間に、他の人が誰も祈らないのに、祈るその時間に、わざわいが崩れて次世代が生きて、未来が生かされます。

私は見ました。私の母は、仕事、家、教会。祈り。そのようでした。女の人が、世界福音化のための祈り。みなさん、子どもために心配することはやめてください。私が墮落していたときも、朝の祈りに行ってきて、私の足を握って、世界福音化しますようにと祈りました。内心「何、イエスも信じないのに何が世界福音化するのか」と思いながら。いや、牧師になりますようにと祈るので「私は牧師になりたくない」その祈りを、一日も欠かさずに。驚くことです。本当に。みなさん、祈りは科学です。「祈りが答えられる」この話を、ちょっと獣のような人は、理解できません。これは正確な科学です。

国家のために、このナジル人のような軍隊を求めて祈ったが、神様がその女性の祈りを聞かれて、わざわいを止めて、次世代をくださった、その話です。それで終わったわけではありません。

ダビデのような人物を立てて。サムエルが生きている間にはペリシテが戦争を起こすことができなかつたと聖書が記録しています。さあ、どれくらい神様の大きい働きでしょうか。みなさんのその祈りは、わざわいだけ止めるだけでなく、次世代を生かして、次世代だけ生かすのではなく、未来を生かすようになります。

#### 1) ヨセフが13年後を見て祈り

どんな未来でしょうか。みなさん、ヨセフを見てください。単に祈ったわけではありません。13年後のことを、祈ったのです。みなさん、年を取ったと考えるしないでください。みなさんの後のことを今、祈らなければなりません。十何歳で、奴隷として捕えられたのですが、エジプトに行って世界福音化する、それを祈っていたのですから。そうでしょう。

#### 2) ヨケベデは80年後に息子が育って起きることを握って祈り

ヨケベデというこの女性は、みなさん80年後に起きること自分の息子が育って40になるのか、80になるのか、どのように分かりますか。それを握って祈ったのです。強く握ってください。

私たちの教会が237いやしサミットができることを強く握って祈らなければなりません。軍働き人のみなさんは、軍を生かすことができるその契約を、強く握って祈らなければならないのです、間違いありません。この契約を強く握ったのです。

それゆえ、私が友人に「私は世界福音化をする」こう言ったら、はじめには「アーメン」と言っていたのですが、続けていたら笑いました。「伝道しなければならぬ。世界福音化をすべきだ」こう言うからです、私をちょっと変に見ました。狂ったと思って、変に見たのです。あるときは、私を見て、あの鶏の丸焼きの店に連れて行くのです。そして、出てきながら言うことばが、この頃ちょっと私を見ると変だと。一つも変でないでしょう。変わったことは一つありました。その前はしなかったが、そのとき確実な契約を握ったのです。それだけが変わりました。力も変わってなくて、何か持ったものもなく、まったく同じです。契約だけ強く握りました。握ってください。間違いありません。本当に神様が世界福音化の門を開けてくださったのです。

難しい時も揺れる必要はありません。今は私は、釜山、ソウル、こういうところでみなさんのような良い方々会って信仰生活しているので、どれくらい良いでしょうか。私は昔に副教役者だったとき、どれくらい教会が変だったでしょうか。その教会が毎日けんかをしていました。教会でけんかをする人々を見れば、私は悪魔を見たことはないのですが「あっ、あれが悪魔だね」と言いたかったのです。完全悪魔で、そのまま。契約を握って祈りました。契約を強く握らなければなりません。必ず世界福音化しなければならぬから、「神様、私を伝道できる教会に送ってください。一生の間、福音を伝えることができる教会へ送ってください」その祈りをしました。本当にその祈りだけしました。「私は力がありません。本当にありません。私を伝道できる教会に送ってください」まちがいありません、みなさん。それゆえ、今日、軍の働き人のみなさんと、派遣するみなさんが強く握らなければなりません。

さあ、このモーセの母親が、モーセを王宮に入れて、これから起こることを強く握ったのです。

#### 3) ハンナがサムエルを神殿に送って育てればナジル人となって国家を生かすことを確実に信じて握った

今日、ハンナというこの女性が、サムエルを神殿に送って育てれば、ナジル人になって国家を生かすことを確かに信じたのです。

#### 4) エリヤ、エリシャ、オバデヤがどんな危機がきても契約を強く握っていた

どんな危機がきてもかまいません。エリヤ、エリシャ、オバデヤを見てください。どんな危機がきても契約を強くしっかりと握っていたのです。

ですから、派遣される軍働き人、もうメッセージをみな握ったので、1講2講3講みな握ったので、三つをしっかりと祈れば良いのです。今から軍を生かして、国を生かす暗やみを打ち砕く祈り。してください。今から次世代を生かす祈り。間違いなく、未来は今から来るので、未来を生かす祈り。これを見た人は、勝ちます。

#### 5) 捕虜として捕えられたシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴは死の危機の前でも大胆だった

さあ、みなさん、捕虜として捕えられたということです。ところが、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴ、ダニエル、同僚、エステル、死ぬようになったのではないですか。いや、考えてみてください。どうしてそんなに大胆だったのでしょうか。死が来たのに。理由があります。あまりにも、これから起きる契約を強く握っていたからです。死が恐ろしくありません。「私たちは福音を失って霊的力がなくて捕虜になった。ところで、王宮に入ってきたんだな」そうではありませんか。「私はここで証拠を見せる」契約をしっかりと握ったのです。そうです。間違いありません。来ないように見えるのですが、事件を通して答えが来るようになっていきます。この祈りを始めてください。その話です。

#### 6) 初代教会は、イスラエルとローマの滅亡、聖霊の満たしと力を受けて証人となることを知って揺れなかった

初代教会は全く揺れなかったのではないのでしょうか。勇気があったわけではありません。がまんしたのでもありません。イエス様がオリーブ山で話されました。イスラエルの滅亡、ローマの滅亡、詳細に話されたことでしょう。「聖霊に満たされなさい、力を受けなさい、証人となる」そうです。それで終わりです。それゆえ揺れなかったのです。そのまま答えが来ます。

#### □結論\_いまは国家と軍の働きのために祈るべき

全国の私たちの教会信徒のみなさん、国家のために祈らなければならぬ、軍の働きのために祈ってください。本当にこれまでしなかったら、今からしてください。みなさんあまりしなかったでしょう。今からしてください。私たちは、この方を力強く走れるように霊的に派遣しなければなりません。

### 1. 軍宣教を助ける教会がない。各教会が軍宣教費を定めるべき

軍宣教を助ける教会がありません。私は本当に一つもないと思って尋ねてみたところ、私たちの教会はしていましたよ、少しずると言いました。事実なのかは知りませんが、今、軍隊に行っている子どもたちは最後の機会です。各教会が軍宣教費を定めなければなりません、教会が。みな、みなさんすること多くて困難が多いでしょうが、各教会が少しずつ決めてしまえば、これが全体が合わせれば力になるということです。この軍宣教、これが重要だとは知らずに特別献金する人もいません。いまはある面では、みなさんがちょっと何か団体を作っても、この頃は簡単でしょう、本当に軍に軍牧を派遣できる、働き人を派遣できるこういうこと、今でもしているけれども、こういうことを握らなければなりません。

### 2. 完全に空いている軍現場の青年たち—霊的問題をいやして刻印されたこと変える最後の機会。軍の働きをする方々、最後の機会だと思ってすべき

私たちの記者の中で、オム・モハンという牧師がいます。この方が軍の働きをしています。私にもう軍の働きをしたことを文章で送ってきます。今、若者たちがどれだけ力がないかということ、おいしいということ与えれば、そこでみな行くそうです。それで、なにかおいしい食べ物、おやつのようなことを多くもらえれば、そのままそちらへ集まっていて、また、教会の中に来てそのようだという事です。「ああ、まだそうなのか……」

それとともに記録してあることを見ると、少し私が驚くべき話がありました。引き続きカトリックにたくさん行くということです。なぜそうするのかと思ったところ、神父ひとりで、神父ひとりが訓練を受ける子どもたちと一緒に訓練を受けるのです。いっしょに走りながら。それが可能らしいです。いや、神父1人がもう軍人と一緒に、同じように訓練を受けて走って、一緒に対話してこのようにするのです。子どもたちは、そこで心の門を開きます。

本当に彼らが食べることのためにそうでしょうか。違いますね。今が、若い青年が軍に行き、2年をそこにいなければならないから、兵士たちの話です。完全に空いてしまいます。霊的問題をいやすことができる最後の機会です。確かに霊的問題があります。刻印されたこと変える最後の機会。祈らなければなりません。本当に軍の働きをする方々、最後の機会だと知ってしなければなりません。後ほど分かるでしょう。世の中に出て行って強い風が固め打ちすれば、太刀打ちできません。

### 3. 祈るこの力を回復すべき—国家のために祈るとき神様は最も大きい答えをくださった。大韓民国に暗やみが崩れるように祈るべき

今日、私たちの軍の働き人とすべての信徒が、今日この力を回復すべきです。国家のために祈るとき、神様が最も大きい答えをくださいました。今日、私たちはその祈りを回復しなければならない、ということでしょう。私たちは大統領選挙もあって、各種の重要なことがたくさん残っています。国家のために祈らなければなりません。大韓民国に暗やみの勢力が崩れるように、今日祈らなければなりません。大韓民国すべての政治、すべての難しい現場の中にあるすべての所に、暗やみが崩れるように祈らなければなりません。私たちの軍働き人、この契約を強く握る日になることをイエス様の御名で祝福します。祈ります。

#### 祈り

神様ありがとうございます。今日、その契約を握る日になりますように。本当に祈る人になりますように。わざわいを崩す、次世代を立てる祈りの人になりますように。未来が見える祈りの人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン